

科目ナンバー	B2304	要件	選択必修	授業形態	演習	対象学生	I A B
授業科目	キャリアデザイン演習Ⅱ						
実施期	後期	単位数	1単位	授業担当者	葛谷 和順		
【科目の概要】 「こどもに関わる職業の選択肢発見」と「仕事に必要な能力向上」をテーマに、幼児教育を学ぶ者にとって様々な職業の選択肢があることを知り、自分たちの可能性について考える。また、対人関係力や創造力を中心に仕事に必要な能力を習得し、就職活動、特に面接や小論文、筆記試験などにも備える。							
【この科目を通して獲得を目指す力】							【関連DP】
ア	子どもに関わる仕事について知り、自己の特性や到達点など、自己認識を深めている。						1-c
イ	企画する力、計画する力を身に付けて、他者と協働することができる。						3-b
ウ	将来の自分をデザインすることにより、保育に対する意識や能力の向上に生かそうとしている。						4-c
【授業の内容】				【実施日】	【授業時間外学習の内容】		
1	「将来の自分をデザインしよう」 文章作成ワーク①			月 日	シラバスの熟読 (0.5時間)		
2	企画力向上「あったらいいな、こんな運動会」 文章作成ワーク②			月 日	授業内容の事前確認と関連する情報の収集 (各0.5時間)		
3	計画力向上「一日の計画・一年の計画」 文章作成ワーク③			月 日			
4	実践力向上「遊びの演習①～手遊び～」 文章作成ワーク④			月 日	「手遊び」に関する情報の収集 (0.5時間)		
5	実践力向上「遊びの演習②～絵本～」 文章作成ワーク⑤			月 日	演習に使用する「絵本」の準備		
6	実践力向上「遊びの演習③～絵描き歌～」 文章作成ワーク⑥			月 日	「絵描き歌」に関する情報の収集 (0.5時間)		
7	実践力向上「遊びの演習④～私の得意～」 文章作成ワーク⑦			月 日	「私の得意」の事前準備 (0.5時間)		
8	ライフデザインとキャリアデザイン 文章作成ワーク⑧ (獲得を目指す力の確認)			月 日	授業内容の事前確認と関連する情報の収集 (0.5時間)		
9	就職の現実①正規職員と非正規職員 文章作成ワーク⑨			月 日	「就職の形態」についての情報収集 (0.5時間)		
10	就職の現実②面接の質問 文章作成ワーク⑩			月 日	「面接」についての情報収集 (0.5時間)		
11	就職の現実③求められる社会意識と能力 文章作成ワーク⑪			月 日	授業内容の事前確認と関連する情報の収集 (0.5時間)		
12	就職の現実④就職活動 文章作成ワーク⑫			月 日	「就職活動」についての情報収集 (0.5時間)		
13	就職の現実⑤自己理解 文章作成ワーク⑬			月 日	「自己分析」に必要な情報の収集・整理 (0.5時間)		
14	履歴書・自己紹介書の作成 文章作成ワーク⑭			月 日	授業内容の事前確認と関連する情報の収集 (0.5時間)		
15	保育士エントリーシートの作成 文章作成ワーク⑮			月 日	エントリーシート作成への下準備 (0.5時間)		
16	まとめ及び筆記試験			月 日	後期授業の振り返りとテストへの準備 (1時間)		
【教科書・テキスト】 『保育者のための文章作成ワークブック』明治図書 その他、適宜、資料やプリント教材を配付する。				【授業態度・意欲(発言、提出物等) 40% 【筆記試験・レポート 60%			
【参考書・教材】 必要に応じて紹介・説明を行う。							
【履修要件及び履修上の注意事項】 毎時間の授業の振り返りとして、リフレクションシートを必ず提出すること。欠席をした場合は、次の授業までに内容を確認しておくこと。							
【履修上の遵守事項】 単に知識の獲得に留まらず自らの成長の機会と捉え、学んだことをどう生かすかということ意識して受講すること。							
【連絡先・オフィスアワー】 連絡先：N16研究室							
				【オフィスアワー】			

＜チェックシート＞					
指標		基準	レベル1	レベル2	レベル3
ア①	子どもに関わる仕事についての事柄や理論などについての知識と理解		子どもに関わる仕事について知っている。	子どもに関わる仕事について、その種類や内容を説明することができる。	子どもに関わる仕事について、様々な知識を理解し、説明することができる。
ア②	保育者の仕事についての知識と理解		保育者の仕事について、その内容等を知っている。	保育者になるための必要な事柄について考えることができる。	保育者に求められる事柄や理論などについて理解している。
イ①	保育者としての企画力、実践力		保育者にとって企画力とは何かを知っている。	企画力、実践力の向上について考察することができる。	企画力、実践力の向上に意欲的に取り組んでいる。
イ②	対人関係力や創造力など、仕事に必要な能力の習得		保育者に求められる力について知っている。	保育者に求められる力について、情報を収集し、説明することができる。	保育者として必要な能力を習得し、活用することができる。
ウ①	保育者としての責任の自覚と、より良い保育・教育への意欲		保育者に求められる資質・能力について知っている。	保育者に求められる資質・能力に照らして、自己の課題解決に意欲的に取り組むことができる。	自己実現に向け、課題に意欲的に取り組み、主体的に協働することについて理解している。
ウ②	リフレクションシートを活用して、自分の学びを保育現場に生かそうとする力		リフレクションシートに学んだ事実だけを書いている。	保育者として考えたこと、工夫したことなどを書いている。	保育者としてもっと工夫してみたいこと、発展させたいことなどを書いている。
この科目を通して学んだこと、獲得できた力、できなかった課題等					